



1月～3月のスケジュール



講座・イベント等のくわしい内容は中面をらんください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
休館日	休館日	休館日	休館日				わくわく実験室		休館日(成人の日)	休館日(振替休館日)	全天周映画新番組スタート			天体写真展開始		休館日					天体観望会天文宇宙セミナー	わくわく工作室	科学実験教室	休館日					宇宙学校・倉敷	休館日

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
				天文教室	親子科学教室	休館日	宇宙劇場休演	宇宙劇場休演		休館日(建国記念日)	天体観望会天文宇宙セミナー	わくわく実験室	水のふしぎ実験教室	休館日					科学実験教室	休館日					わくわく工作室		休館日

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
プラネタリウム休演	プラネタリウム休演	プラネタリウム休演	プラネタリウム新番組スタート			休館日					天文講演会	わくわく実験室	天体写真展終了	休館日				天体観望会天文宇宙セミナー	休館日(春分の日)	休館日(振替休館日)						わくわく工作室		休館日		

- ・・・宇宙劇場が土日の上映スケジュール
- ・・・プラネタリウムのみ休演(展示室・全天周映画は通常通り)
- ・・・宇宙劇場のみ休演(展示室は通常通り開館)

ご利用案内

開館時間 9:00～17:00
 休館日 月曜、祝日、年末年始
 観覧料

区分 / 金額	個人	団体 (20人以上)	
展示室	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	100円	80円
プラネタリウム	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	200円	160円
全天周映画	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	200円	160円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな	600円	480円
	こども (高校生以下)	300円	240円

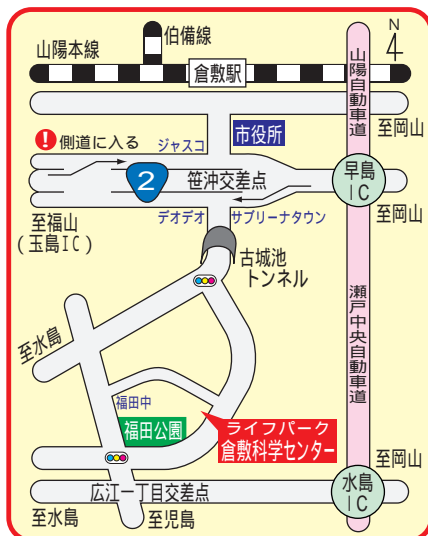
幼児および65歳以上の方は無料

宇宙劇場上映スケジュール

曜日 / 時刻	10:00	11:10	12:20	13:30	14:40	15:50
火～金	学習投映 (団体予約優先)	学習投映 (団体予約優先)		学習投映 (団体予約優先)	全天周映画	プラネタリウム
土・日 春・夏・冬休み	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム

交通

- J R倉敷駅からタクシー 20分
- J R倉敷駅からバス 25分
- 下電バス
 - 『ライフパーク倉敷行』終点下車
 - 『市役所・古城池経由 J R児島駅行』ライフパーク倉敷入口下車
 - 『市役所・古城池経由 広江団地行』ライフパーク倉敷下車
 - 『大高経由 J R児島駅行』福田中学校前下車 (徒歩15分)
- 国道2号線 笹沖交差点から車で15分 (古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
- 瀬戸中央自動車道 水島ICから車で10分 (広江一丁目交差点を右折後、最初の信号を右折)



宇宙劇場上映内容

- プラネタリウム番組
- 『アイザック・ニュートン』 2/27まで
- 『(タイトル未定)』 3/4～7/3
- 全天周映画
- 『タイタニックの秘密』 1/9まで
- 『ロボット～夢のアストロボーイへ～』 1/12～7/3

倉敷 科学センターNEWS

2005 冬

プラネタリウム解説者の相棒をご紹介します

写真はプラネタリウムの操作台。専門用語でコンソールといいます。ここにあるパソコンプログラムはプラネタリウム専用。何十台という機器の操作を解説者に代わってお手伝いしてくれる、たいせつな相棒なのです。



このプログラムを作るのも、解説者のお仕事。どんなプログラムでプラネタリウムが動いているのか？ 放映が終わってから、チラッとのぞいてみてください。

科学館職員のお仕事 その11

科学者とみなさんと盛り上げる、宇宙がぐぐっと近づく1日

宇宙学校 倉敷 開催!

主催: JAXA (宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部)



最先端で活躍する科学者たちとともに学び、語り合う「宇宙学校」が倉敷にやってきます! 第1・2時限は、みなさんの疑問・質問に科学者たちがジャンジャンお答えする、楽しく宇宙を学ぶ時間。第3時限は、みなさん自身も参加し、自由に宇宙の夢を語り合う岡山初のタウンミーティングが実施されます。みなさんふるってご参加ください。



- 日程: 1月30日(日)
- 第1時限 9:30～11:10 ロケットと惑星探査
 - 第2時限 11:20～12:40 宇宙(天文)と生命 映画 13:40～14:25 「M-V ～宇宙へ」
 - 第3時限 14:35～16:35 タウンミーティング
- 子ども宇宙工作教室(別室で開催)

場所: ライフパーク倉敷 大ホール
 共催: 倉敷市、倉敷市教育委員会 定員: 300名
 対象: 一般(おおむね小学生以上) 参加費: 無料
 先着順。定員になりしだいしめきり。
 電話でお申し込みの上、希望時限を指定。(086-454-0300)

プラネタリウム

全天周映画

1～3月の上映案内

プラネタリウム 今夜の星空解説付き

アイザック・ニュートン
 ～地上と宇宙をつないだ人～ 2月27日まで

宇宙は人知の及ばない、地上とは別の世界だと考えられていた時代、イギリスの科学者ニュートンはリンゴが木から落ちると、月が地球を回り続けるのは、同じ理由で説明できることを示しました。この番組では、科学に革命を起こしたニュートンについて紹介していきます。



全天周映画 (大型ドーム映像)

ジェームズ・キャメロンの
 タイタニックの秘密 1月9日まで

全天周映画 (大型ドーム映像)

ROBOT～夢のアストロボーイへ～
 1月12日～7月3日



1952年に発表された手塚治虫の「鉄腕アトム(アストロボーイ)」の世界のように、ロボットたちが社会や家庭の中で活躍する未来を夢見て、ヒト型ロボットの研究開発が進められています。すぐそこまで来ている未来-私たちの日常生活に溶け込み、パートナーとして活躍するロボットの姿を、鉄腕アトムのアニメーションを交えてご紹介します。

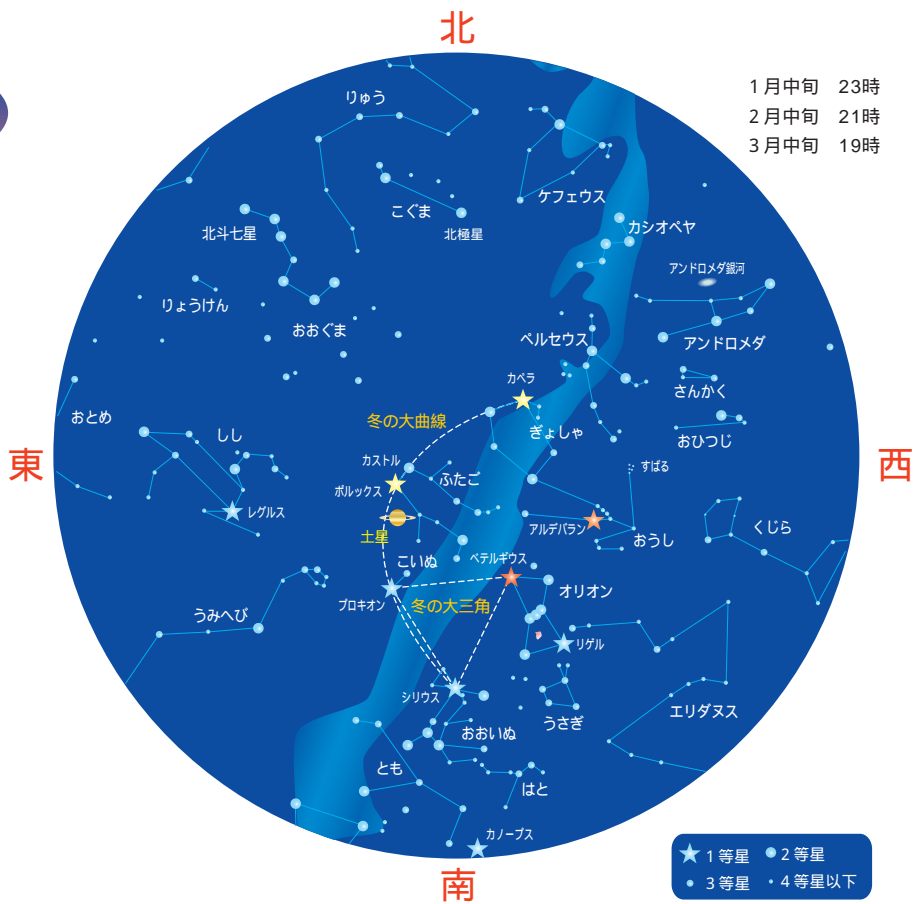
★ 星空案内 冬 ★

Star Watching Guide 2005 Winter

冬のにぎやかな星空の中で、いちばん明るい星は、南の空のおおいぬ座のシリウスです。シリウスと、オリオン座のベテルギウス、こいぬ座のプロキオンを結び、「冬の大三角」のできあがりです。

頭のま上ちかくには、ふたご座が見えています。ふたごは明るい星がふたつならんでいるのが目じるしなのですが、この冬は、ちかくにひときわ明るい土星があるので、ふたごではなく三兄弟(?)に見えてしまいます。

ふたご座のとなりにはカペラなどの星が五角形にならんだぎょしゃ座が見えています。ぎょしゃとは「馬車を運転する人」という意味です。



1月中旬 23時
2月中旬 21時
3月中旬 19時

★ 星 空のオツチンタ!

この冬は、土星に注目!

環をもつ惑星として知られる土星が、ふたご座で見ごろとなっています。科学センターの天体観望会でも、この冬は土星が主役! 大きな望遠鏡で土星をのぞくと、環のすき間や、タイタン、レアなど大型衛星を見ることができます。現在、土星ではカッシーニ探査機が活動中で、1月14日にはホイヘンス着陸機が衛星タイタンに着陸、土星探査の最大のヤマ場を迎えます。



土星探査機カッシーニによる画像 ©NASA

明るくなるか? マックホルツ彗星

昨年8月に発見されたマックホルツ彗星が、1~2月にかけて観測しやすくなるのが期待されています。彗星の明るさの予想はとても難しいので、今後の情報に注目してください。

天文と宇宙開発のカレンダー (1~3月)

- 1月 4日 明け方、しぶんぎ座流星群の活動がピーク
- 1月 5日 マックホルツ彗星が地球に最接近
- 2月中 H-2Aロケット打ち上げ再開予定(ひまわり後継衛星)
- 3月31日 アンタレス食(さそり座の一等星が月にかくされる)

ふるしようあゆむ 古庄 歩 天体写真展 『星砂の中で』

期間: 1月15日(土)~3月13日(日)
会場: 科学センター特別展示室

(入場無料)

小さな頃、毎日見ていた星空を記録に残したいと感じたのが始まり、と語る天体写真家・古庄歩さん。フィルム写真や最新デジタル機器を駆使し、素晴らしい作品の数々を発表し続けています。今回の写真展では“宇宙のふしぎや神秘を伝えたい”というこだわりで古庄さんが選び抜いた、20数点の作品がやってきます。



天文講演会

「岡山でつけた! 太陽系外の惑星さがし」

ゲスト講師: 佐藤 文衛 さん(神戸大学大学院COE研究員)

地球以外に生命が住む星はあるのか? その答えを求めて、世界中の研究者が太陽系外の惑星さがしに取り組んでいます。そして、岡山天体物理観測所で研究を続ける佐藤さんは、独創的なアイデアを元に観測を重ね、2003年太陽系外の惑星をとらえることに成功しました。今回の講演会では、観測の苦労ばなしから天文学探究の志まで、トーク形式で楽しくお話をうかがえます。



日程: 3月12日(土) 18:30~20:30
共催: JPS(日本プラネタリウム協会) 定員: 200名
対象: 小学生以上(小学生は保護者同伴) 参加費: 無料
お電話にてお申し込みください。(086-454-0300)
先着順。定員になりしだい締め切り。

1 ~ 3 月の講座

各講座の申し込み方法を
ご確認ください。 往復ハガキ
で受付 電話
で受付 申込
不要(参加自由)

科学実験教室 「太古の虫入り琥珀磨きに挑戦!」

恐竜などの本物の化石を手にして、太古の時代に想いをさせてみましょう。100万年前の昆虫が閉じこめられた琥珀を磨いて、顕微鏡で観察します。

日程: 1月23日(日) 13:00~15:30
対象: 小3~中3(小3は保護者同伴) 定員: 36名
材料費: 400円 申し込み締め切り: 1月9日

科学実験教室 「ピカピカッ、ビリビリッ、電気ってふしぎ!」

私たちの便利な生活を支えている電気も、パチパチとくるイヤな静電気も同じ仲間だって知ってましたか? 実験を通して、楽しみながら電気のもつふしぎな性質を探ってみましょう。

日程: 2月20日(日) 13:00~15:30
対象: 小3~中3(小3は保護者同伴) 定員: 36名
材料費: 400円 申し込み締め切り: 2月6日

天文教室 「天体写真にチャレンジ」

天体写真はそれほど難しいものではありません。基本的な天体写真の撮り方(固定撮影)をマスターしましょう。

日程: 2月5日(土) 18:00~20:00
対象: 一般(小学生は保護者同伴) 定員: 20名
材料費: 400円 申し込み締め切り: 1月22日
カメラをご持参できない方も参加できます。
一眼レフカメラ、三脚、レリーズをご持参できるか否かを申し込みハガキに明記してください。

天体観望会

季節の星空を天体観測室の50センチ天体望遠鏡で観察しましょう。

日程: 1月22日(土) 「月・土星」
2月12日(土) 「月・土星・冬の星雲・星団」
3月19日(土) 「月・木星・土星」
時間: 19:00~20:30
対象: 一般(小学生以下は保護者同伴) 参加自由・無料
天候が悪く星が見えない場合はプラネタリウムで解説

親子科学教室 「キラキラ光る、鏡で遊ぼう!」

左右をさかさまにうつす鏡の性質を使ってゲームをしたり、空き缶をみがいてふしぎな鏡を作ったり、親子で楽しい体験をしてみませんか? 二種類の万華鏡作りにも挑戦します。

日程: 2月6日(日) 13:00~15:30
対象: 小1~3年生と保護者(親子で参加)
定員: 親子18組36名 申し込み締め切り: 1月23日
材料費: 親子1組、材料1セットにつき400円

天文学宇宙セミナー

天文や宇宙開発をテーマに、最近の興味深い話題をビデオや資料を使って解説します。難しい話題を極力少なくしながらも、内容はちょっと大人向け。自称「科学好き」のみならずののための講座です。

日程: (天体観望会の日)の午後開催
1月22日(土) 「月のクレーターをさぐる」
2月12日(土) 「こよみ大作戦(旧暦カレンダー)」
3月19日(土) 「星の地図(星図)の達人をめざせ」
時間: 15:00~17:00
対象: 一般(小学生以下は保護者同伴) 参加自由・無料

愛・地球博 サイエンスキャラバン 「水のふしぎ実験教室」

空の雲と同じものを自分の手でつくることができるって知ってる? 雲の中で起こっている水のふしぎな現象(一瞬で氷になる水、きれいなダイヤモンドダストなど...)をいっしょに再現してみよう。水のふしぎな性質を応用したマジックもあるよ。

日程: 2月13日(日) A班 10:00~11:30
B班 13:30~15:00
対象: 小3~6年生とその保護者 定員: 各親子18組36名
参加費: 無料 申し込み締め切り: 1月31日
A, B班どちらか希望の班を明記してください。

申し込み方法

マークの講座は、各講座ごとに往復ハガキで、開催日の2週間前(必着)までにお申し込みください。応募多数の場合は抽選で参加者を決定いたします。1枚の往復ハガキで、全員のお名前を明記して3名まで一緒に申し込みます。

マークの講座は、お電話(086-454-0300)でお申し込みください。定員に達しだい、募集を締め切ります。

50	712-8046	何も書かないでください
返信	倉敷科学センター 九四〇	
郵便番号	ご自分の住所	月日
ご自分の氏名		x x 教室
		希望
		氏名・学年(年齢)
		参加者全員のお名前
		電話番号

参加自由講座

参加費無料、申し込み不要です。開催時間内におこしく下さい。小3以下の方は保護者同伴で参加してください。

わくわく実験室 13:00~15:00

1月 8日(土) カラフル人造イクラ, ベンハムのコマ
2月12日(土) 静電気ですくすくピリッ, プラ板コースター
3月12日(土) インクで咲かす紙の花, カラー墨流しほか

わくわく工作室 13:00~15:00

1月22日(土) こと(牛乳パック, 輪ゴム工作)
2月26日(土) たて軸風車(紙工作)
3月26日(土) たわらころがし(段ボール工作)

太陽観察会 毎週土・日曜日 13:40~14:00

天候が悪く太陽が見えない場合は中止

屋上にある望遠鏡で太陽の観察を行います。赤い特別な光だけを通す特殊な装置を使い、ふたごは見ることでできない生きた太陽の姿が楽しめます。プロミネンスと呼ばれる太陽から吹き上がる巨大なガスの炎や、黒点を取り巻くガスの複雑な模様などを観察します。

しめきり後でも定員に達していない講座は申し込み込みできます。お電話(科学センター/086-454-0300)でお問い合わせください。